



西条

2012-2013



No. 429

西条ライオンズクラブ会報誌

SAJO LIONS CLUB

SAJO LIONS CLUB



2月第1例会 新会員1名入会



会長スローガン

人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE

キーワード

「人と時」

ライオンズクラブ国際協会

336-A地区2R4Z

SAJO LIONS CLUB

【クラブ事務局】

〒793-0030 愛媛県西条市大町771-1 西条国際ホテル1F

T E L (0897) 56-3980 F A X (0897) 56-9251

E - mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http://saijo-lions.org/



テーマ

奉仕の世界

2012-2013 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

長谷川 憲男

スローガン

「心ひとつ」相手の立場で WE SERVE

キーワード

「誠心誠意」

入会にあたって

正木信行

この度、西条ライオンズクラブに入会させていただきました伊予銀行の正木信行です。

県下有数の歴史と伝統を誇るクラブへの入会ということで、心から光栄に思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

『人生は深い縁（えにし）の不思議な出会いだ』

これは、詩人・坂村真民の「めぐりあい」という詩の中の一節ですが、私の大好きな言葉でもあります。「出会い」とうのは決して「偶然」ではなく、はるかに以前から深い縁によって結ばれた「必然」である・・・というような意味ではないかと私なりに解釈しております。今回、私は加藤有作・前西条支店長の後任として着任いたしました。実は以前にも砥部支店で、加藤前支店長の二代あとの後任を務めたことがあり、まさに「深い縁」を感じているところです。また、共に砥部ライオンズクラブで活動させていただいたことなどを考え合わせると、二人の間には「砥部つながり」「ライオンズつながり」という不思議な縁があったのだと思われてなりません。

そして、その縁は、今回このようにして西条ライオンズクラブの皆様との新たな出会いにつながったわけであり、この出会いは私にとりまして何よりもありがたく、心から感謝いたしております。

奇しくも西条ライオンズクラブの会長スローガンは、

『人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE』ということであり、この言葉を見た瞬間、これまた不思議な不思議な縁を感じずにはいられませんでした。

皆様には今後何かと御迷惑をおかけすることとは思いますが、皆様との深い縁を大切にしながら、そして加藤前支店長の思いをつなぎながら、私なりに精一杯頑張ってお参りますので、どうかよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。



～ 正木信行様 プロフィール～

生年月日 1962 / 03 / 14
 勤務先 伊予銀行西条支店
 スポンサー L・安藤憲正
 所属委員会 PR・広報委員会

2月第1例会の中で、外部卓話講師に石川様をお招きし、「西条市における救急出動の現況と問題点」についてお話しいただきました。



知っておきたい 普段からの心がけ

『 病気の早期発見 』

健康診断などを積極的に受け病気の早期発見！早期発見に努めましょう。

『 症状の軽い場合は救急車の利用を控える 』

症状の重い場合に利用するよう心がけましょう。

『 かかりつけ医 』

日頃から相談できる「かかりつけ医」を持ち、早めの受診を心がけましょう。

『 薬を常備しよう 』

病気やけがに備えて、薬を常備しましょう。



安心して救急医療を受診するために、地域を あげて医療資源を守っていきましょう。



救急医療の現状

全国的に医師不足が社会問題となっており、西条市でも深刻な状況となっています。平成16年から平成22年の6年間で、市内の医師数は17名も減少しており、医師1人に係る負担が年々増大しています。

しかし、休日や夜間に、二次救急を担う病院の救急外来に患者さん(うち約80%が軽症患者)が集中し、医療現場からは、限界との声も聞こえてきます。

このままでは、市民のみなさまに適切な救急医療を提供することができなくなる恐れがあります。



そうならないためにも、**救急医療を適正利用する**という市民一人ひとりの心がけと協力が**必要**です。

西条市の救急医療体制

一次救急

(比較的症状の軽い方)

- 休日夜間急患センター
月～土曜日 19～22時…内科
日曜・祝日 9～18時…内科・外科
- 市内開業医による在宅当番
月～土曜日 18～22時…外科

二次救急

(入院や手術が必要な症状の重い方)

- 済生会西条病院
- 西条中央病院
- 村上記念病院
- 市立周桑病院
- 横山病院
- 西条市民病院



三次救急

(特に症状の重い方)

- 東予救命救急センター
(愛媛県立新居浜病院 隣接)

※平成25年2月1日現在

救急医療受診時のお願い

救急医療は、あくまで緊急事態に備えるためのもので、限られたスタッフで運営されています。

通常の診療時間の方が、検査などを含めた診療体制が整っています。また時間外や休日受診は割増料金となり、自己負担額も高くなります。

比較的症状の軽い方は、**緊急性のない場合、通常の診療時間内に受診されるか、急患センターなどの一次救急医療をご利用ください。**

急患センターなどの一次救急医療機関で受診され、入院や手術の必要があると認められる場合は、直ちに二次、三次救急医療機関と連携して診療できますので、ご安心ください。

第3回ゾーンレベル会員委員会並びに第3回地区ガバナー諮問委員会に参加して

開催日時：平成25年2月23日（土）

幹事 今岡正士

西条市小松町の「MARUBUN」2Fにて第3回ゾーンレベル会員委員会並びに第3回地区ガバナー諮問委員会が開催されました。ゾーンレベル会員委員会では、我が西条ライオンズクラブの平均純出席率が92.5%と、昨年度よりもさらに向上していること、「純出席率100%例会」を今期、現時点までで早くも2度達成していることから、昨年度から引き続いての高い出席率で推移していることが明確になりました。

ただ、どのクラブも会員増強の分野では苦戦しており。まだまだ景気が上がるのに時間がかかる為、いかにドロップを防ぐかが鍵となりそうです。各クラブ内で勉強会など定期的にアクションを起し、クラブの、そしてメンバーの活性化について考えていく必要があります。

続いて、第3回地区ガバナー諮問委員会が三崎ZCの進行で行われ、重点項目として下記の3点について指導がありました。

- ① 会員増強の推進
- ② LCIF 献金の奨励
- ③ 第59回地区年次大会への登録推進

近藤晴雄ZCAによるスムーズな進行により、予定より早く懇親会に移ることができ、感謝しております。以上、会議報告と致します。



次期（2013 - 2014 年度）地区ガバナースローガン及びキーワード

ライオンズクラブ国際協会 336 - A 地区
第1副地区ガバナー 松前龍宗

スローガン 「ときめく 明日へ We Serve」
ワクワク・ドキドキ・ときめいて、夢ある明日を楽しみに奉仕しよう。

キーワード 「真価発揮」
今年はライオンズクラブの本質を見極める絶好のチャンスです。
メンバー各位の素晴らしい真価を100%発揮して輝きましょう。

“We love LIONS”

WEは3通りの意味があります

We 会員・家族
We 友人・知人
We 市民・県民

今治くるしまライオンズクラブ

結成20周年記念式典参加報告

会計 高木和幸



快晴の3月3日、安藤会長、今岡幹事と今治国際ホテルでの式典と祝宴に参加して参りました。各クラブ名が呼ばれるとローアで応えるクラブ紹介から始まった式典は華美な部分もなく真面目なクラブの雰囲気を感じられる内容でした。

約1時間の式典が終わり祝宴となったのですが、乾杯の前に来賓として参加していた332-C地区4R-3Z 南三陸志津川ライオンズクラブの小坂前期会長より一昨年くるしまライオンズクラブよりの支援への御礼や当時33名在籍していたメンバーのほとんどが被災され1名がなくなった際には全国からの支援で元気づけられた事で、改めてライオンズクラブの地域での役割を再認識された事等を話されていたのが印象に残りました。現在36名で活躍されているそうですが、東北人気質を感じられる挨拶には感銘を受けました。私個人は、我がクラブの40周年、45周年、50周年と企画のお手伝いをさせていただきましたが、他ゾーンの周年式典に出席させて頂き新しい思い出ができました。そうそう！隣の席の東予LCの佐伯勉Lより「本年11月の50周年式典お待ちしております」とのメッセージを預かりました。みんなで行きましょうね。

ゲームの残念賞でもらった[バリーさんストラップ]、ほんわかとした優しさを感じられた今治くるしまライオンズクラブさんでした。



会員短信

私のおすすめ

『一眼レフカメラ』

森下雄一

朝目覚めて、くしゃみを数十連発、ティッシュの山、目のかゆみ……。いよいよ春が来たかと本能的に感じる今日この頃です。皆様は、如何お過ごしでしょうか？

寒がりの私が、行動的に出張し始める季節でもあり、その計画の必需品が「じゃらん」と「食べログ」であります。「じゃらん」で良い宿泊先を決め、「食べログ」でご当地の美味しい物を食べる。この計画を立てるひと時がとても楽しいため、ついつい夜ふかしをしてしまうくらいです。

さて、いよいよ出発！仕事をソツなくこなし、ホテルにチェックイン。まあまあかな…。良しとして、食事に出かける。季節の地の物を食べながら、地酒を飲む。気に入ったら写真を撮り、Facebookにupしたりもする。ここまでの流れが、全てスマートフォンで出来てしまう便利な時代であります。しかし、ここに一つ不便で楽しいアイテムを加えました。それが『一眼レフカメラ』であります。

持ち運びが不便、荷物が増える。しかし、とても楽しいワクワクするモノに間違いのないのです。不便なモノが増え、こんな気持ちになったのは初めてです。

『一眼レフカメラ』、
これが私のおすすめです。

Let's enjoy the single lens reflex digital camera.



私のおすすめ

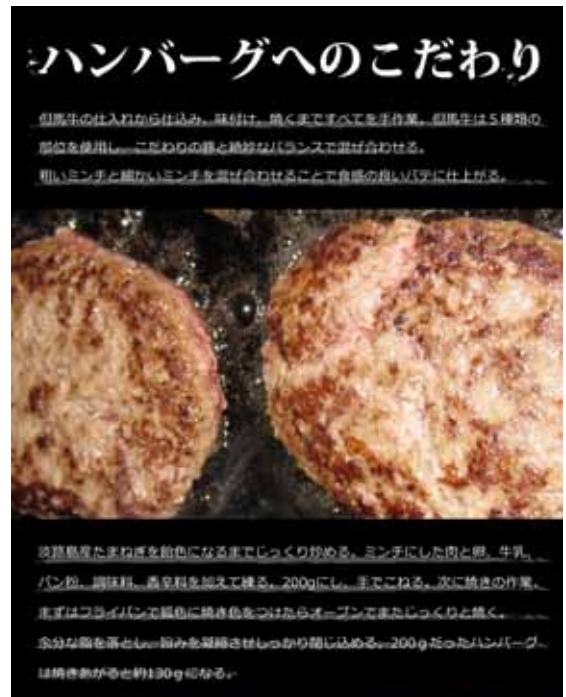
『 おすすめのお取り寄せ 』

福島 讓

冷凍うどんから自然解凍で食べられる弁当のおかずなど、冷凍技術の進歩で食の流通が変化しているのはみなさん周知のこと、今では全国のおいしい名店からいろいろとお取りよせができます。その中で2点おすすめを紹介し
ます。

まず一つ目は「ぎょうざの丸岡」の餃子です、取りよせのリピーターが多いと評判の餃子、ジューシーでとっても美味しく食べだすと止まらないそんな餃子です。

二つ目は兵庫山崎のレストラン「トッポジージョ」の但馬牛を使用した炭火ローストビーフと煮込みハンバーグ。但馬牛の中でも本当に美味しい肉質の部位のみを使用し紀州備長炭でじっくりと焼き上げた逸品です。但馬牛ハンバーグについては、つい最近「ガイヤの夜明け」で紹介されお取りよせが出来ない状況のようです。是非お試しあれ。



編集後記



我がPR・広報委員会メンバーの加藤有作さんが転勤のため松山へ行かれることになり、ささやかながら送別会を開きました。クラブ結成50周年の前年に我がクラブの仲間となり、共に50周年を肩を抱き祝い、これまでの3年と6ヶ月。文字にすれば、わずかな期間ですが、短くとも太く濃い繋がりをもったライオンズライフだったように思います。委員会においては、鋭い感性と、知性で記事の校正に携わっていただきました。寂しさはつきませんが、後任に正木信行さんが入会され、我が委員会の仲間となりました。入会にあたっての記事の中にもあるように、正木さんもまた、前任の加藤さんの熱い思いを引き継いだ大変頼もしい方であります。委員会一同、心より歓迎し、今後のライオンズライフを共に楽しんで行きたいと思ひます。

PR・広報委員 宮崎英明

発行者 会長
幹事
PR・広報委員長
編集委員

安藤憲正
今岡正士
山本新一郎
小野雅志・越智英明・宮崎英明
高橋 学・加藤有作・瀬川大秀
福島 讓

例会日 毎月 第2・第4火曜日 (12:30~13:30)
例会場 西条国際ホテル
印刷 西条ライオンズクラブ事務局